

教育委員会議会議録[詳細]は、市役所1号館2階の市政資料室で公開しています。

佐倉市教育委員会会議録[会議概要]

令和元年11月教育委員会会議：定例会

期 日 令和元年11月20日(水) 開会 午後2時00分
閉会 午後3時00分

会 場 社会福祉センター2階会議室

出席委員 茅野 達也 教育長 関山 邦宏 教育長職務代理者
小菅 広計 委員 菅谷 義範 委員
熊倉 夏子 委員

傍 聴 者 3名

出席職員	教 育 長	茅野 達也(再掲)	教 育 次 長	花島 英雄
	教育総務課長	川島 淳一	学 務 課 長	林 一裕
	指 導 課 長	竹内 重幸	教育センター所長	榎本 泰之
	社会教育課長	高橋 慎一	文 化 課 長	鈴木 千春
	教育総務課企画財務班長	今川 孝夫		
事 務 局	教育総務課教育総務班長	鈴木 康二	教育総務課教育総務班	千々岩和代

〈 会議概要 〉

1 教育長開会宣言

2 報告事項

①教育長より1件報告

・11月5日開催の第14回佐倉市子供議会について報告する。

今回は、小学生を対象に12校の代表児童22名が参加をして開催した。子ども議会は、6年生の社会科「わたしたちの生活と政治」の分野で、日常生活を通して政治の働きについて理解し、暮らしと政治はどのように結びついているのかについて、体験を通して考える学習の場である。子どもたちの質問は、身近な生活を通して疑問点を見出し、よく調べて質問していた。また、社会動向や自然環境をタイムリーに把握し、大人が見過ごしてしまうような問題点を発見し、鋭い質問をしていた。また、発表するときの姿勢もよく、代表児童にふさわしい態度で臨んでいたのも印象的であった。各校の先生方及び市職員の協力に感謝し、来年度も一層充実した子供議会を展開していけるよう、工夫を重ねてまいりたいと考えている。

②教育懇話会について【指導課長】

10月17日、井野小学校において、今年度2回目の教育懇話会を開催した。参加者数は76名で、内訳としては、地域の関係者11名、保護者15名、教職員34名、一般参加者5名、教育委員会11名となっている。

テーマは、「学校・家庭・地域で取り組む防災について～児童の登下校時の安全をどのように守るか～」というテーマで、6つのグループに分かれて、登下校時に発生した地震から児童の安全をどのように守るか、学校・地域・家庭のそれぞれの立場での意見交換を行った。意見交換を通して、学校・地域・家庭の連携が、児童の安全確保にとって重要であることの再確認をするとともに、それぞれの立場で何ができるかを考えていただくよい機会になったと思っている。

当日のグループ別の発表やアンケート結果、感想等においては、テーマの設定が具体的で意見交換しやすかった。登校中の子どもに対して、自分で何ができるかを考えるよい機会となった。さまざまな立場の方と話し合うことで改めて気づいたこと、考えさせられたことなどがあり、参加してよかったなどの意見をいただいております、有意義な会となったと考えている。

③表彰関係について【指導課長】【文化課長】

今年度、現在までに印南小学校の学校歯科医、佐藤俊則先生と寺崎小学校が、県の教育功労者表彰を受賞している。

次に、青菅小学校長、堀幸雄先生が、千葉県学校健康教育功労者表彰、学校給食、また印南小学校長、市村尚義先生が、同じく千葉県学校健康教育功労者表彰、学校安全を受賞した。

全国学校体育研究功労者として南部中学校長、天本憲亮先生、前佐倉東中学校長、林田祐一先生が受賞された。

引き続き、表彰関係について、私からは文化関係の表彰について1件ご報告させていただきます。

次の資料であるが、千葉県教育功労者表彰、芸術・文化の部、個人の部において、佐倉市文化団体連絡協議会会長の横田博氏が表彰された。この横田氏の功績については、記載させていただいたとおりなので、ご一読いただければと思う。

④第65回佐倉市幼小中学校図画作品展について【指導課長】

10月9日水曜日から14日月曜日の6日間の中で、12日土曜日が台風の接近により中止となり、5日間の開催となった。今年度は本作品展に、書写803作品、図画543作品が出品された。また、美術館には、一部会図工美術作品展の特選作品及び佐倉学子供作品展、また教職員の美術作品を合わせ1,717点を展示した。5日間の参加者数は、延べ8,632人となり、大変好評のうちに閉幕をした。

⑤第65回佐倉市文化祭小中学校体育大会について【指導課長】

10月24日木曜日に岩名陸上競技場において、第65回佐倉市文化祭小中体育大会を開催した。当日は、西田市長、爲田副議長、また久野文教常任委員長、茅野教育長、熊倉委員にご参加いただいた。

天候にも恵まれ選手は全力を出し切り、予選から決勝まで3つの大会新記録が

誕生した。結果については、資料のとおりである。

なお、今年度もケーブルテレビによる生中継では、岩名長嶋記念球場のオーロラビジョンでも放映し、観客で訪れた保護者の方や市民の皆様からも大変好評を得た。11月8日から15日まで、中継録画をケーブルテレビ296の中で放映、再放送をした。

⑥楽しい科学教室について【指導課長】

11月2日土曜日、佐倉中央公民館ホールにおいて、楽しい科学教室を開催した。本教室は、今年度で15回目を迎える。今年度は講師に、日本野生生物リサーチセンター代表、里中遊歩先生にお越しいただき、「あなたの身近にも生息している驚きの野生生物たち」と題して、ホンダタヌキやニホンアナグマ、イノシシなどの生態や特徴、そして生態系といった内容を映像やことわざなどを使ってわかりやすくお話しいただいた。当日は、茅野教育長、また熊倉委員にご参加を賜った。今回は181名の参加があった。終了後は会場出口で児童の質問を40分近く先生が受けて、子どもたちにも大変好評のうちに終了することができた。感想等については、資料にも抜粋してあるので、ごらんいただきたい。

⑦第14回佐倉市子供議会について【指導課長】

11月5日、議場において子供議会を開催した。今年度は12小学校の代表22名が参加した。当日は、菅谷委員にご参加をいただいた。また、傍聴席にもたくさんの方の市議会議員の皆様や保護者にご参観いただいた。

参加した小学校は、報告会や学校だより等で児童に発信し、また地域の皆様にも発信して学習の成果を広めていく。当日の様子は、今週18日から本日まで、ケーブルテレビで放映している296ニュースの中で取り上げられている。また、佐倉市広報番組チャンネルさくらにおいて、来週26日から12月2日の1週間、その様子が放映される予定である。

⑧第4回佐倉学子供作品展について【社会教育課長】

第4回佐倉学子ども作品展を幼・小・中学校図画書写作品展とあわせて開催をした。概要としては、資料のとおりだが、応募のあった429名に対し、校内選考を行い、各学校から原則2点以内の出展をお願いしている。出展数については合計で73作品であり、昨年度と比べると28作品増加したところである。佐倉学大賞については、資料のとおりである。エントリーのあった73のどの作品も佐倉に関することを丹念に調べ上げ、実際に現場を訪れるなど、力作ぞろいだった。

なお、資料裏面には作品展の様子の写真も掲載している。ごらんいただければと思う。

⑨佐倉市成人式について【社会教育課長】

今年の成人式の会場については、市民音楽ホールである。平成17年に市民体育館から会場を変更し、今回16回目となる。開催日は、令和2年1月13日の成人の日である。本年は、平成11年度、1999年度に生まれた方々が対象となる。実施担当は、例年同様健康こども部児童青少年課である。本年も新成人を中心とした成人式運営委員会により、企画、記念品の選定、準備から式典の司会進行も行う。

参考までに今年の運営委員の声としては、多くの方々に支えられ、この式典が成り立っていることがわかった。先輩方の進め方に従って成功させたい。記念品のふくさは、大人になったみたいで、みんなに使ってもらいたいなどだった。

式典については、例年どおり 10 時から臼井・千代田地区、志津地区、佐倉・根郷・和田・弥富地区の順で 3 回に分けての実施となる。平成 30 年からスライドショーを取り入れたため、式典時間は 5 分長い 35 分となる。一方で開場時間を調整したため、開始の時刻についての変更はない。式典の流れについては、下段のとおりである。

資料 3 ページ、令和 2 年成人の日事業対象者人数については、前年の対象人数と比べて 4 人減の 1,630 人となる。教育長、教育委員の皆様は主催者となるので、追って案内の文書が送付される。ご出席のほど、よろしく願います。

⑩いじめの件数について【指導課長】

10 月末日のいじめの認知件数は、小学校が 338 件、中学校が 97 件の合計 435 件だった。昨年度の同時期と比較すると、小学校で 72 件、中学校で 15 件の増加である。内容としては、冷やかしかや、からかいなどの言葉によるものが約 42% を占めている。重大ないじめにつながる案件の報告はなかった。

また、10 月は教育相談週間を設定したり、アンケート調査を実施したことから、認知件数が一月で 92 件ふえた。相談状況は、353 件が学校職員に相談をしたということになっている。また、友達に相談したり保護者に相談したりしたことから、いじめの早期発見にもつながっている。今後もいじめに対するアンテナを高く持ち、事案の早期発見と即日対応に心がけていく。

⑪感染症について【指導課長】

10 月 8 日から 11 月 18 日までの状況について報告する。9 月より佐倉小学校の水ぼうそうの流行が続いており、今回も 39 件の報告があった。市内では 56 名報告された。インフルエンザは 24 名の報告があった。その中で A 型と判定されたものは 11 名、B 型は 1 名、そのほかは判定できていない。このほかには流行性耳下腺炎が 4 名、咽頭結膜炎や流行性の結膜炎が 3 名。三種その他の感染症としては、溶連菌感染症が 26 名、マイコプラズマ感染が 4 名、感染性胃腸炎が 2 名ということになっている。全体的には出席停止となっている児童の状況は非常に少ない状況だが、今後もうがい、手洗いの徹底を継続して促していく。

《報告事項についての質疑概要》

【委員 1 名より】

感染症の追加をする。第 46 週、11 月 11 日から 11 月 17 日、直近の状況をお話しする。これは小児科に限らないので、印旛郡の動向ということである。まず一番問題というか、今話題になりそうなのはインフルエンザなのだが、先週のインフルエンザ、定点当たり 1.25 で、1 を超えたので流行期ということになっているのだが、4 週間前のときに 1.46 だった、インフルエンザの定点。それが一旦下がって、11 月 3 日から 10 日までの 1 週間は 0.63 まで下がっていた。ところが、また先週は上がってきているので、これからはやり出すだろうということであ

る。今、西のほうからちょっとふえている。佐倉市内についてはそれほど、爆発的には多分ふえないだろうと思うが、寒くなっているし乾燥したから、これからちょっと気をつけていただきたいなと思う。

それから、あと目立つのは溶連菌感染がちょっと多いのである。先週、第46週、11月11日から11月17日で定点当たり3.13ある。その前の週が2.31だったので、ちょっと増加傾向にある。これは4週間からじわじわ増加してきているので、ちょっと気をつけていただくということである。

それから、感染性胃腸炎がまだ相変わらずそのままの感じで、第46週で定点当たり2.69になったので、これも注意をしていただくと。大体そんなところである。この3つが一応目立つので、水痘については今佐倉市内では多いということなのだが、印旛郡全体ではそれほどふえてはいない。一応状況はそういう状況である。

【委員1名より】

科学教室について、今回は里中遊歩先生を講師にお招きして話を伺ったが、お名前のおり、里の中を遊びながら歩くというイメージのもとにお名前を、本名ではないということだが、お名前のおりの感じの方で、非常に会場全体、特に子どもたちはもちろんだが、保護者の皆さんもすごく興味を持って真剣に話を聞いている感じが、会場全体の雰囲気として感じられた。特に身近な野生生物ということで話をいただいた。佐倉の子どもたちは、この話を聞いて帰って、近くの森、木の生えているようなところをついよく観察してしまったのではないかなと思うぐらい、身近な事としてお話しくださったので非常に参考になった。

また、時間の都合もあったので、会の中では質問の時間が非常に短目だったのだが、先ほど報告にもあったとおり、終わった後、会場の外で里中先生が質問にも答えてくださっていた。子どもたちは素直に自分の思ったことを先生に質問できたのではないかなと思い、非常に貴重な時間だったのかなと思った。

【委員1名より】

今回の資料で教育センターだよりのボリューム49を送ってもらった。真剣に、私、何回も読み返ささせていただいた。特にこの真ん中あたりの不登校の生徒の同窓会で再会したときの当時の気持ちを聞いて、安堵した気持ちと同時に、担任として彼女にもっとできることがあったのではないかと後悔の念が湧いてきた。ここが非常に大事なのかなと思う。今若い先生がふえているので、後悔は誰しもするけれども、後悔の念が少しでも減るように、今までのセンター長の経験を生かして、若い先生にも共有していただければいいかなというふうに思っている。

【教育センター所長】

私ども担任時代の経験、数々の正直な話、失敗があり、そういった経験を少しでも先生方に伝えられるように、今後いろいろな研修の機会もあるので、そういった中で伝えていければなというふうに思っている。

【委員1名より】

8番目の佐倉学について、多分毎年質問していると思うのだが、中学になるとがくっと出品数が減ってきている。いつも、中学3年はゼロ。確かにいろいろほかに行事も多いし、やることも多いし、それからちょっと佐倉学に興味がなくなってきたというか、ほかに関心があることが多いだろうと思うのだが、これはどうにかならないか。

【社会教育課長】

確かに委員がおっしゃるとおりかと思う。ただ、ことしについては、中学生のエントリーがふえたというところなので、一つずつ着実に定着を図っていきたい、このように考えている。

【委員1名より】

小学校のとき興味があったのがだんだんというのがあるので、ちょっとその辺の維持をしてほしいなと思う。

もう一つ、4番の図画書写作品展と、佐倉学の作品展の来場者数が全く一緒なのだが、これはどういうカウントをしたのか。

【社会教育課長】

図画書写作品展と同じ会場で行っているのと同じ人数が来た、そういうことである。

【委員1名より】

同じ会場で部屋はどこかで分かれているのか。

【指導課長】

同じフロアで仕切りはあるのだが、そのまま入り口は同じである。出口が一方通行になるので。

【委員1名より】

佐倉学子供作品展について、当然のことながら会場に足を運んでいただくというのはとても重要なことだと思うが、子どもだけではちょっと行けない場所だったりというのもあり、なかなか保護者の方とご一緒に足を運べる、全員が運べるというわけではないのかなというところで、例えば、参考的な感じで、各学校に代表の何点かでもいいと思うのだが、子どもたちの力作を展示する時間をつくって、よりいろいろな学校の子どもたちも目にして、翌年の参考にというのも含めだが、ああ、こういうことなのだ、佐倉学も知れる、お友達が調べた佐倉学も知れる、来年の意欲にもつながるのではないかなと思う。子どもたちがつくった資料なので、ご本人の同意とかも必要なかどうか、そこは確認いただきたいと思うのだが、今後そういう機会があったら、より一層その先の佐倉学、作品展に応募したいという子どもたちの気持ちにつながるのではないかなと思った。そういう機会もあつたらいいなということで、ご検討いただければと思う。

【社会教育課長】

検討していく。

【教育長】

委員のアイデアで、できたら広く伝えていくのはすごくいいと思う。現実としては作品を、この行事さまざまなかで、他校の作品を巡回しながら各学校へ一定期間置くというのは、現実的になかなか難しいのも状況である。しかし、優秀な作品は自校でより一層広めていくということは大事なので、とりあえずそういうことを進めていきたいというふうに思う。

【委員1名より】

成人式についてである。今までに2回出席させていただいた。成人式については、いまだ荒れる成人式が報道されているが、佐倉市の成人式は新成人が主役となり円滑な進行がなされていて、成人という節目の年を祝うにふさわしい式典になっていると思う。

ただ、毎年気になっているのが1点ある。若干名であるが、態度のよくない新成人には、係員が即対応して円滑な進行が保たれているが、来賓の中に進行を無

視して、起立して国歌斉唱する場で、着席したままの来賓が毎年いる。これを見た新成人がどう思うか。少なくとも私は式典にはそぐわない態度と感じた。来賓は式典について承知しているわけで、新成人が見ているわけであるから、進行に協力し、思い出に残る成人式となるよう協力依頼をお願いしたいと思う。

【社会教育課長】

ご指摘については、担当の児童青少年課のほうに伝え対応していきたい、このように考えている。

【教育長職務代理人】

もう大分時間がたったわけだが、例の台風から引き続いて大雨、それによって学校、あるいは通学路関係で木々が倒れたり、いろんな状況があったと思うが、その後そういった箇所というか、それについてはもう整備済みになったか。それともまだ若干でも整備が行き届いていないのか、その辺の確認をさせてほしい。

【教育総務課長】

台風 15 号の関係で、以前も報告させていただいたが、校舎の屋根や体育館の屋根が一部破損したもの、それから部室棟が損壊したもの、プールの附属室や倉庫の屋根が飛んでしまったもの等があった。ほとんどのものは現在修復を終えているところだが、中には根本的に場所を変えようとか、そういった検討をしているところもあり、そういったものについては、学校と協議をして新年度予算で対応したいと考えているところである。

また今回、次の議案第 1 号でご協議いただくが、倒木がかなり多くあり、その関係でまだかなりの学校に倒木が置きっ放しになっているものがある。今回 11 月補正で予算を認めていただけたら、撤去をしたいというように考えている。

3 議決事項

議案第 1 号 令和元年度佐倉市教育費 11 月補正予算について

教育総務課長より上程議案の説明

内容：【教育総務課長から説明】

資料 1 ページ、11 月補正予算における歳入歳出予算の総括の表である。

歳入については、今回補正予算はない。

歳出については、11 月補正予算の教育委員会分に係る総額は 1,520 万円の増額となっている。

続いて、資料 2 ページ、11 月補正の歳出予算の主な概要を説明する。1 項教育総務費、2 目事務局費の人件費の補正である。これは、本年 4 月の人事異動に伴い、各所属の給与及び共済費の支出見込みが当初予算の積算から変わったこと及び千葉県人事委員会の勧告に基づき、給料表や勤勉手当の引き上げ改定を予定していることに伴い、その増減を補正するものである。

同様の人件費の補正については、その下の 4 目教育センター費、2 ページの 4 項幼稚園費、それから 3 ページ、5 項社会教育費、4 ページの 6 項保健体育費にもそれぞれ人件費の補正があるが、いずれも同

様の理由によるもので、補正を行おうとするものである。

続いて、資料 2 ページに戻っていただき、2 項小学校費、1 目学校管理費、3、小学校施設管理事業の1,203万3,000円については、令和元年 9 月 9 日の台風15号により、学校施設において生じた倒木等の搬出及び処分に係る委託料について増額をするものである。

その下の 3 項中学校費、1 目学校管理費、3、中学校施設管理事業の597万円についても、同様に倒木等の搬出及び処分に係る委託料について増額をしようとするものである。

続いて、資料 3 ページ、5 項社会教育費、2 目文化財保護費、10、埋蔵文化財収蔵施設整備事業139万8,000円の増額については、台風15号により被害を受けた山崎収蔵庫及び宮小路事務所の屋根の修繕に係る経費である。

その下の11、文化財補助事業15万円の増額については、台風15号により被害を受けた県指定文化財の長熊廃寺における倒木の処理費用について、補助金を交付するための増額である。

さらに、その下の15、武家屋敷保存整備事業234万2,000円の増額については、同じく台風15号により被害を受けた旧河原家住宅、旧但馬家住宅の屋根の修繕を行うための増額である。

続いて、資料 4 ページ、6 項保健体育費、1 目保健体育総務費、5、学校スポーツ開放推進事業の38万3,000円の減額については、学校プール開放管理業務委託に係る委託料の執行残額を減額しようとするものである。

続いて、資料の 5 ページから 6 ページ、債務負担行為が10件、通年債務負担行為が16件である。債務負担行為補正は、学校警備業務の委託契約を令和 2 年度から 7 年度までの 5 年間で行うに当たり、本年度中に契約事務を執行するため債務負担行為を設定するもの及び給食業務の委託契約を令和 2 年度及び 3 年度に 2 年間で行うに当たり、本年度中に契約事務を執行するため債務負担行為を設定するものである。

通年債務負担行為については、令和 2 年度当初から実施する通年の業務委託等において、本年度中に契約事務を執行するため、債務負担行為を設定するものである。

《議決事項についての質疑概要》

【教育長職務代理人】

今の説明でやはり台風、大雨関係で倒木等、あるいは屋根の破損、かなり大規模であるなということがよくわかる。短期間に復元、原状回復するのは難しいかもしれないが、できるだけ短期間でお願いできればと思う。

《議決結果》

可決

議案第2号 佐倉市学区審議会委員の委嘱について

学務課長より上程議案の説明

内容：【学務課長から説明】

資料1ページ、学区審議会委員候補者名簿を掲載している。学区審議会委員については、任期が令和元年11月30日で満了するため、改めて委嘱を行うものである。

続いて、資料2ページ。委員の構成は、識見を有する者として4名、公立小中学校PTA代表として2名、公立小中学校校長代表として2名、佐倉市市長部局の代表として2名の計10名に委嘱しようとするものである。1番の倉次和也氏については、平成19年度より学区審議会委員として就任されており、引き続き就任いただこうとするものである。

2番、大野尊史氏については、新規に就任いただこうとするものである。両者とも就任することについて、了解を得ている。

そのほかの候補者については、それぞれ民生委員・児童委員協議会、佐倉市PTA連絡協議会、佐倉市校長会、佐倉市長より推薦をいただいている。

新規では、2番の大野尊史氏、3番の登坂一行氏、4番の土屋志郎氏が新任で、その他の方は全て再任である。

委嘱期間については、令和元年12月1日から令和3年11月30日までの2年間である。

《議決事項についての質疑概要》

質疑なし

《議決結果》

可決

4 追加議決事項

教育長より議決事項1件

議案第3号については、個人情報保護、率直な意見交換、意思決定の中立性等の面から非公開として扱いたいと提案があった。

それでは、お諮りする。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項により秘密会とすることについて、賛成の方の挙手を求める。いかがか。

(全員挙手)

(これより秘密会とする)

[議案第3号 公文書不開示決定についての審査請求に対する裁決について]

《議決結果》
可決

5 教育長閉会宣言

※次回の日程の確認

令和元年12月定例会 12月18日(水) 午後2時30分より
1号館3階会議室